

第20回

やまが人権フェスティバル

令和6年11月9日(土)

山鹿市民交流センター 文化ホール

入場無料

トークセッション

テーマ

「選ばれる『山鹿』の未来 ～ALTからのメッセージ～」

日本が好きで、日本で働くALT（外国語指導助手）が、山鹿で暮らして感じた本音を語ります。日本人も外国出身者も誰もが暮らしやすいまちづくりについて一緒に考えてみませんか？

ファシリテーター

NPO法人生活と教育 代表理事 熊本県立大学 教授



石村 秀登さん

パネリスト（ALT：外国語指導助手）

山鹿市教育委員会には7名のALTが在籍し、市内小中学校で子どもたちの外国語学習を補助しています。今回はその中から3名にご登壇いただきます。



- 12:30 / 受付開始
- 13:00 / 開 会
- 13:10 / 男女共同参画
フォトコンテスト表彰
- 13:25 / 人権擁護委員による発表
- 13:45 / 仕事の流儀 ～山鹿への思いを語る～
(山鹿で活躍される市民の方々)
亀居 健太さん (ファミリーマート市役所前店店長)
西山 優子さん (古布屋「藍椿」店主)
- 14:05 / 日本語クラブ受講生による
発表
- 14:35 / トークセッション
- 15:45 / 閉 会
※時間が前後する場合があります。

手話通訳・要約筆記・託児室あります

男女共同参画フォトコンテスト

山鹿市では、年齢や性別などにとらわれず、誰もが家庭や地域、職場で自分らしく個性や能力を発揮できるようにするためフォトコンテストを開催しています。



令和5年度最優秀賞作品

人権擁護委員による発表

人権相談や啓発活動など市民の暮らしを見守る人権擁護委員の皆さんの発表



仕事の流儀 ～山鹿への思いを語る～

お二人の方が「おもてなしの心」や「山鹿への思い」を、自分の生きざまや仕事を通して熱く、また、温かく語ってくれます。元気と勇気が湧いてくること間違いなし！



(左) 亀居 健太さん
(ファミリーマート市役所前店店長)

(右) 西山 優子さん
(古布屋「藍椿」店主)

人権作品展示

人を思いやる心やふるさと愛がこもった子どもたちのポスターや標語の展示



日本語クラブ受講生による発表

山鹿市では、外国から来た子どもたちやその家族を対象に日本語教師とサポートボランティアによる学習支援や生活相談に取り組んでいます。

受講生から日頃の学習の成果について発表いただきます。



バザー

高校生や福祉事業所の皆さんによるふれあいバザー



主 催： 山鹿市、山鹿市教育委員会、山鹿市人権のまちづくり推進協議会
くまもと県北人権啓発活動地域ネットワーク協議会

問い合わせ： 山鹿市役所人権啓発課 ☎0968 (43) 1199